

ビデオ 通信

2012年
10月1日(月)
No.3620

毎週月・木曜日発行
1ヶ月¥11,550(税込)
発行：飯澤剛
編集：齋藤浩一、齋藤知香

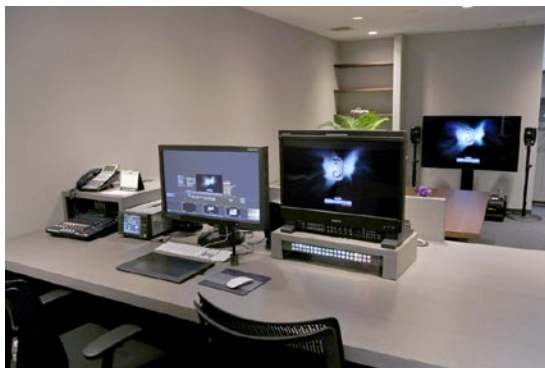
ユニ通信社

東京都千代田区神田司町 2-10
神田司町国土ビル 2F 〒101-0048
TEL：03-5256-1521
FAX：03-5256-1525
E-mail：vt@uni-press.net

スタジオエンデバー

フロア増設し、Smoke 編集室と MA ルームをオープン 初のオンライン編集室／グループの音響ハウスとも連携強化

マガジンハウスグループの㈱ビデオミックス・ラボが展開する「studio ENDEAVOUR」（スタジオエンデバー事業部）はこのほど、フロアを増設して Autodesk Smoke を導入した「smoke Room」と「MA Room」を新設した。スタジオエンデバーはこれまで、主に CM オフライン編集を中心に業務展開を行ってきたが、今回の増設により、同社として初めてオンライン編集／MA 業務に参入することになる。オープンにあたってはグループである㈱音響ハウスが協力し、今後さらに連携を強化していくという。



新設した「smoke Room」→

フロアを増設＝新スタジオを地下1階に新設

スタジオエンデバーは、コピー業務を基幹とするビデオミックス・ラボが2002年12月にポストプロダクション拠点としてオープンしたもので、JR新橋駅から徒歩7分／日比谷通りとレンガ通りの中間という絶好の立地条件を活かして業務を展開している。

入居している新橋フロンティアビルにおいて、これまでは1階（スタジオエンデバー）／地下1階（コピー業務）／地下2階（マスターテープ保管）で業務を展開していたが、今回、新たに3階フロアを増床して、3階を“エンコード／プリント、マスターテープ保管およびオフィス”、1階を“Avid 編集室＝Studio A/Studio B”（変更なし）、地下1階を“smoke Room/MA Room”、地下2階を“倉庫スペース”に変更した。

代表取締役社長の中野亨氏は「交通の便が良く各社に至近という立地条件、落ち着いた雰囲気、居住性の高い編集室が好評をいただいておりますが、以前からオンライン編集室と MA ルームに対するご要望を非常に多くいただいていた。編集／エフェクトシステムとして需要の高い Smoke が導入しやすいく価格帯になったことで、オンライン編集室を新設することが可能になりました。MA を含め、ご要望にお応えできる体制ができたことを嬉しく思います」とする。

Smoke 編集室＝居住性の高い編集室に、共有スペースも充実

全面改修を行った地下1階フロアは228㎡。広大なスペースに「smoke Room」「MA Room」の2室および「マシンルーム」、8人掛けのテーブルとインターネットスペースを設けた「ミーティングルーム」、大きなテーブル/ソファを配した「ラウンジ」という構成となっている。技術部の佐々木健氏は「編集作業は長時間にわたるケースもあり、居住性の高い空間を目指しました。試写等で多人数の立ち合いがあっても、広く寛げる共有スペースを設けています」とする。

「smoke Room」は、Smoke に Sapphire 6/Monsters GT/Primatte をプラグイン、Apple Final Cut Studio 7/Adobe Creative Suite 6 Production Premium も装備し、幅広い編集スタイルに柔軟な対応が可能となっている。編集卓前方にクライアントスペースを設け、シックで落ち着いたある編集室とした。VTR は共用で SRW-5500 (SONY) を導入している。



「smoke Room」のクライアントスペース

グループ間の連携を強化

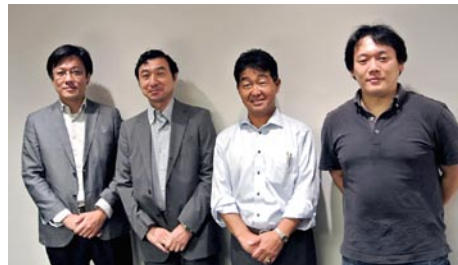
技術協力を行った音響ハウス 執行役員/スタジオ事業部門 技術統括の織田泰光氏は「需要も高く使いやすい編集システムを揃え、多様なニーズと幅広い編集スタイルに対応できる編集室、MA ルームとしました」とする。音響ハウスでは Inferno/Flame 編集室、Avid 編集室、eQ 編集室、MA ルームを有しているが、11月には Smoke とノンリニアカラーグレーディングシステムを導入した編集/グレーディングルームをオープンする。同 執行役員/スタジオ事業部門 営業統括部長の上本英史氏は「新橋のスタジオエンデバー/銀座1丁目の音響ハウスと、両社のポストプロダクション体制の連携をさらに強化していく予定です」としている。

中野氏は「エンコード/プリント業務、ビデオアーカイブといった業務に加え、ポストプロダクション業務にオンライン編集/MA が加わったことで、一貫した制作体制が整いました。新たな“創作の場”が追加されたことで、さらに幅広いニーズの対応できると考えています」としている。

◇(株)ビデオミックス・ラボ 「studio ENDEAVOUR」

東京都港区新橋3-4-5 TEL03-3501-2311

<http://www.studio-endeavour.com/>



写真左から、音響ハウス 上本英史氏、同 織田泰光氏、ビデオミックス・ラボ社長 中野亨氏、スタジオエンデバー 技術部 佐々木健氏



写真左から地下1階フロアのラウンジ/ミーティングスペース/MAルーム

